

地域コミュニティに関する アンケート調査結果

平成 31 年 3 月

西条市 市民協働推進課

1 アンケート調査の目的

現在、私たちが暮らす地域を取り巻く環境は、少子高齢化への対応、快適な生活環境の整備、安全・安心な暮らしの確保など、さまざまな課題を抱え、その全てを行政が解決することは困難な状況となってきました。

また、人々の価値観やライフスタイルの変化は、地域で「助け合う」といった住民の共助に対する意識の希薄化を招き、急激に進行する少子高齢化と相まって、多様化、複雑化する地域課題への対応に支障をきたしつつあり、地域で活動する自治会や婦人会、老人クラブなどの各種団体は、担い手の不足、役員の高齢化・固定化などの課題を抱え、地域課題の解決に向けた継続的な取り組みを行うことが困難な状況となっています。

このような中、本市では、持続可能な地域コミュニティを構築するため、「地域コミュニティに関するアンケート調査」を実施いたしました。

この調査は、市民の皆様の地域コミュニティに関する意識や活動の現状を把握し、今後の地域コミュニティのあり方や地域自治のあり方について検討する際の基礎資料とすることを目的に実施したものです。

2 実施期間 平成30年12月18日～平成31年1月11日

- 3 実施方法
- (1) 調査対象 市内に在住する20歳以上の方
 - (2) 抽出方法 無作為抽出
 - (3) 調査方法 郵送配布・郵送回収

- 4 回収結果
- (1) 発送数 2,000件
 - (2) 回収数 776件
 - (3) 回収率 38.8%

5 集計方法について

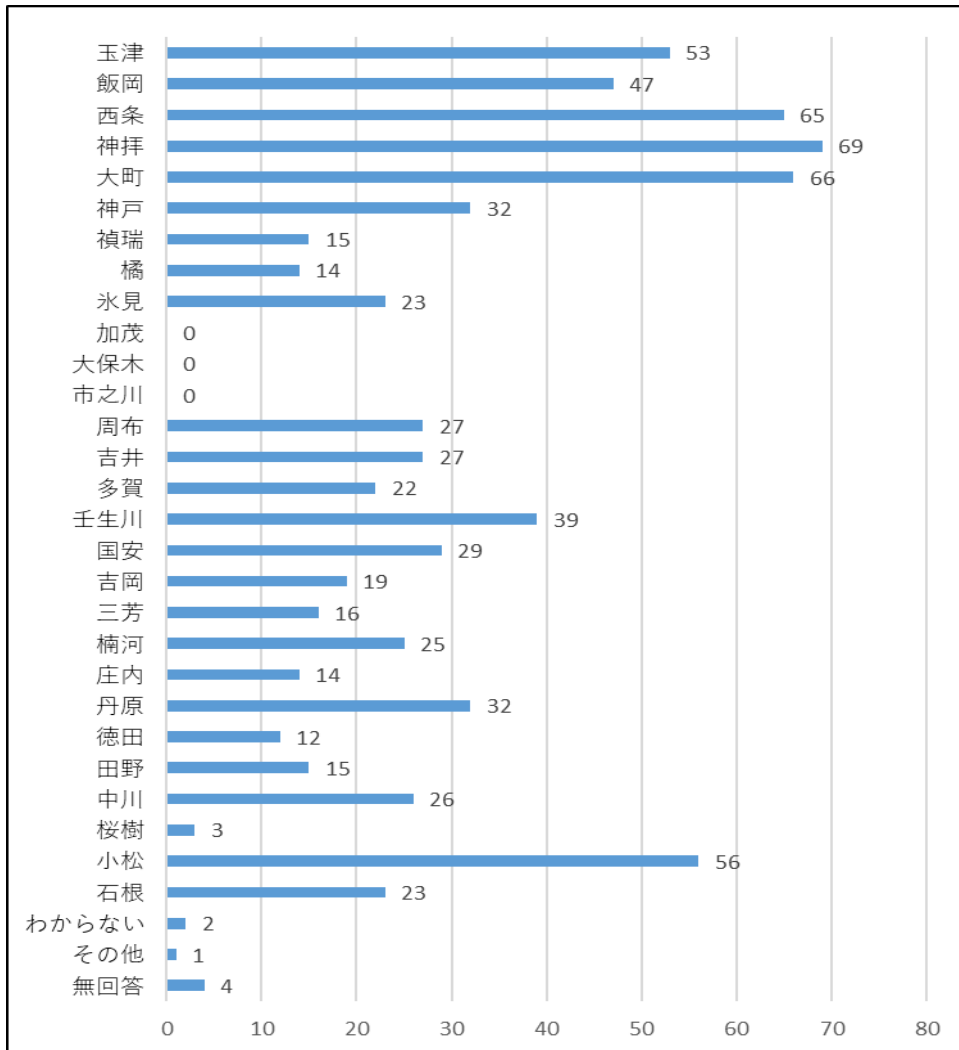
構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合があります。

6 用語の定義

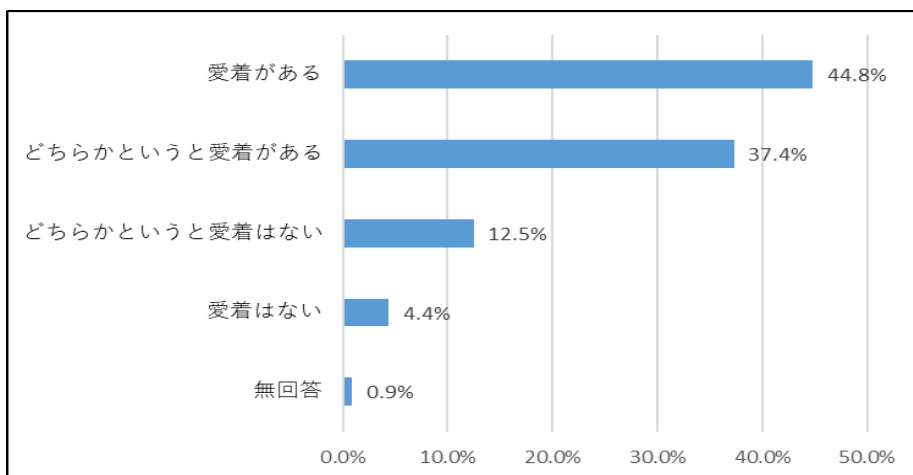
本調査において、地域コミュニティとは、一定の地域を基盤とした住民組織であり、そこに暮らす住民が構成員となって、地域活動（お祭り、スポーツ、親睦活動、防犯、防災、環境美化活動）や地域課題の解決等、その地域に関わる様々な活動を自主的・主体的に実施している地縁型団体・組織（集団）をいう。

《アンケート結果》

【問１】 あなたがお住いの地域をおたずねします。



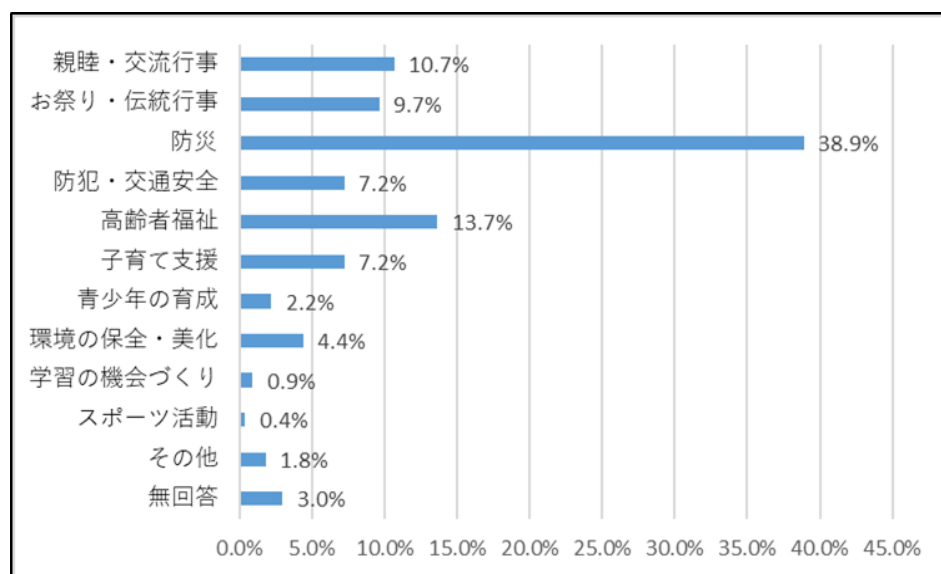
【問２】 あなたは、お住いの地域に愛着がありますか？



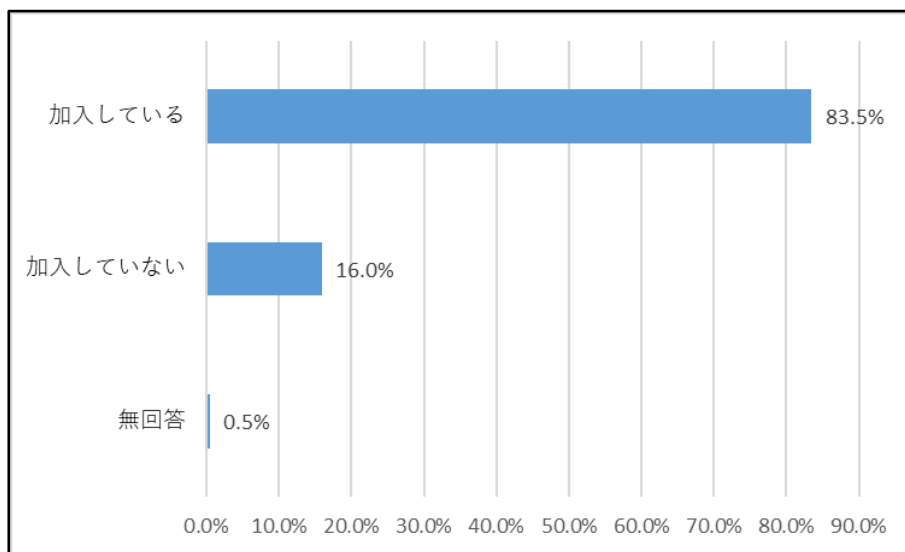
【問 3】あなたが住む地域では、地域活動が活発に行われていると思いますか？

	交 親 流 睦 事 業	伝 お 統 祭 行 り 事	防 災	交 防 通 犯 安 全	高 齢 者 福 祉	子 育 て 支 援	青 少 年 の 育 成	環 境 保 全 ・ 美 化	機 学 会 習 づ の く り	ス ポ ー ツ 活 動
活発に行われている	12.5%	48.5%	10.2%	8.6%	6.7%	4.5%	4.0%	11.5%	3.7%	7.9%
どちらかというと活発に行われている	29.4%	29.3%	28.1%	28.1%	22.6%	19.2%	16.0%	34.3%	16.9%	22.7%
どちらかというと活発ではない	18.7%	8.1%	25.1%	24.5%	20.6%	21.5%	21.3%	17.8%	22.7%	19.5%
活発ではない	12.2%	7.0%	11.5%	11.3%	12.2%	13.1%	14.0%	9.4%	14.2%	15.2%
わからない	21.4%	5.5%	19.8%	22.0%	32.2%	35.4%	38.3%	21.4%	36.0%	29.1%
無回答	5.8%	1.7%	5.3%	5.4%	5.7%	6.2%	6.4%	5.7%	6.6%	5.7%

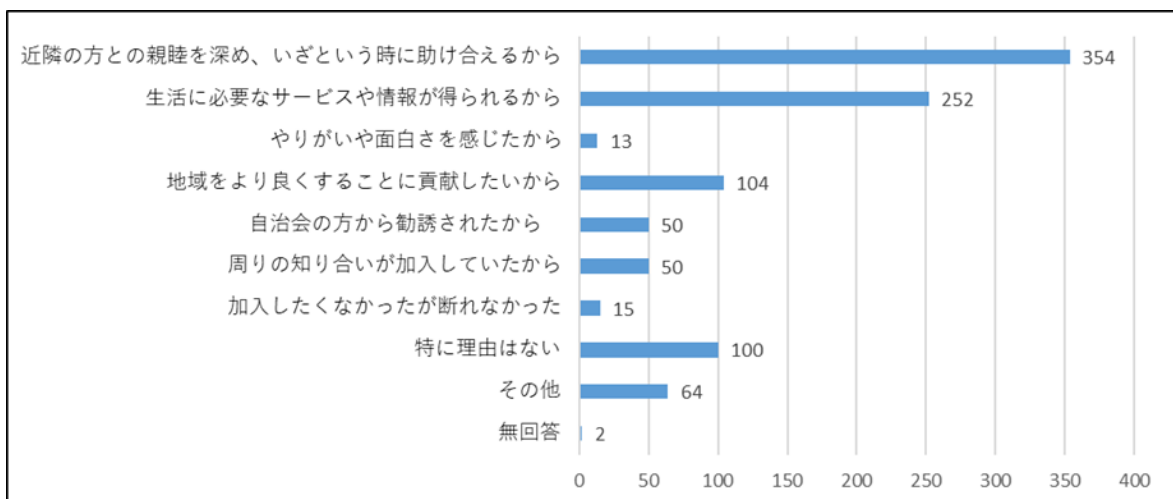
【問 4】地域住民が主体となって取り組む地域の活動において、最も優先して取り組むべきことは、どんなことだと思いますか？



【問5】あなたの世帯は、自治会に加入していますか？



【問6】問5で①「加入している」とお答えした方におたずねします。加入している理由は何ですか？（複数回答可）

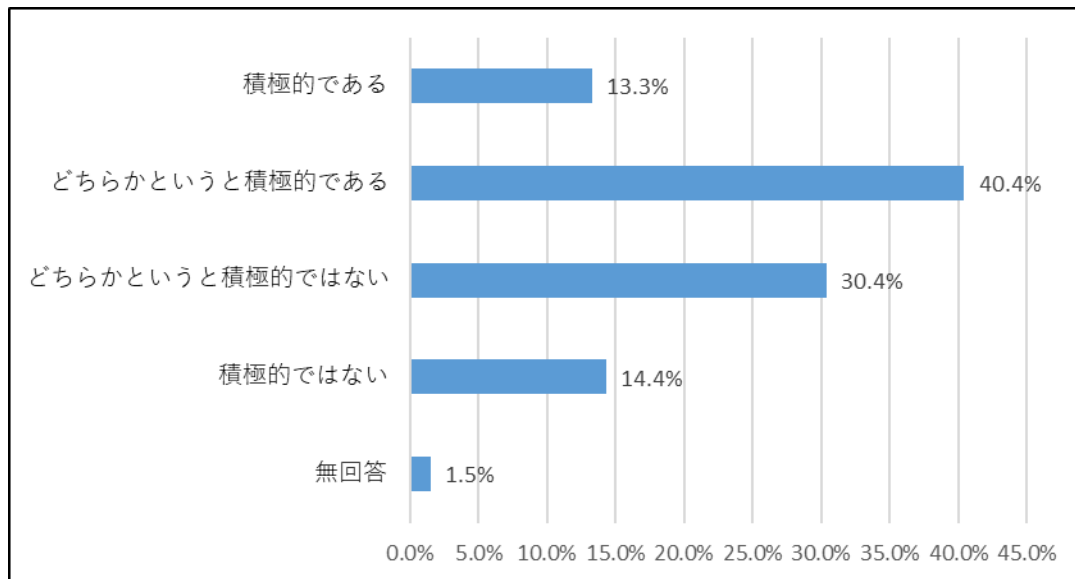


（※回答対象者：648名）

《その他の意見》

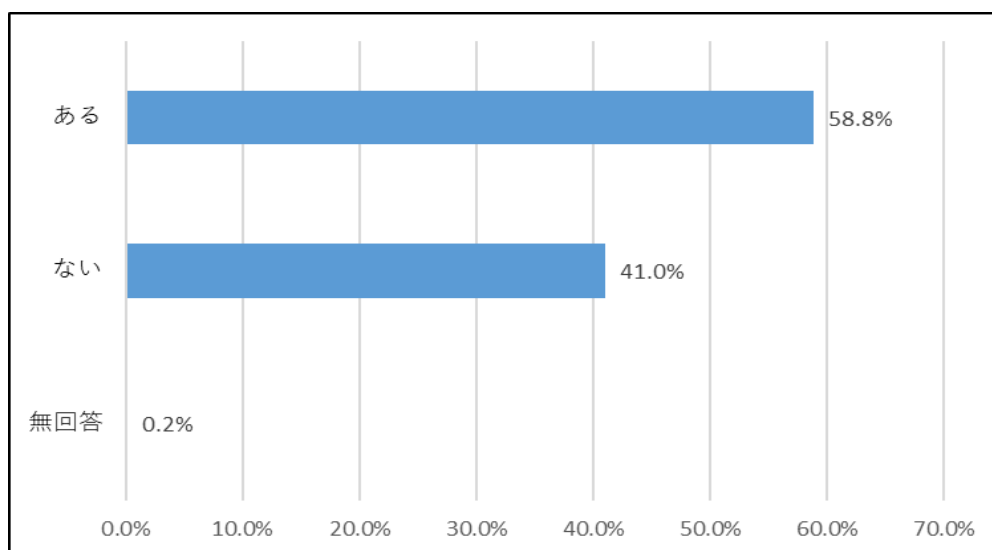
- 子どものため
- 学校行事のため
- ごみステーションを利用するため
- 自治会に入るのは当然のことだから
- 入らないといけないと思っていた
- 自治会に加入しないとゴミを捨てることができないから
- 自治会に入ることは社会参加への第1歩だと思う
- 親の代から加入しているから

【問 7】 問 5 で①「加入している」とお答えした方におたずねします。あなたは、自治会活動に積極的に関わっていますか？



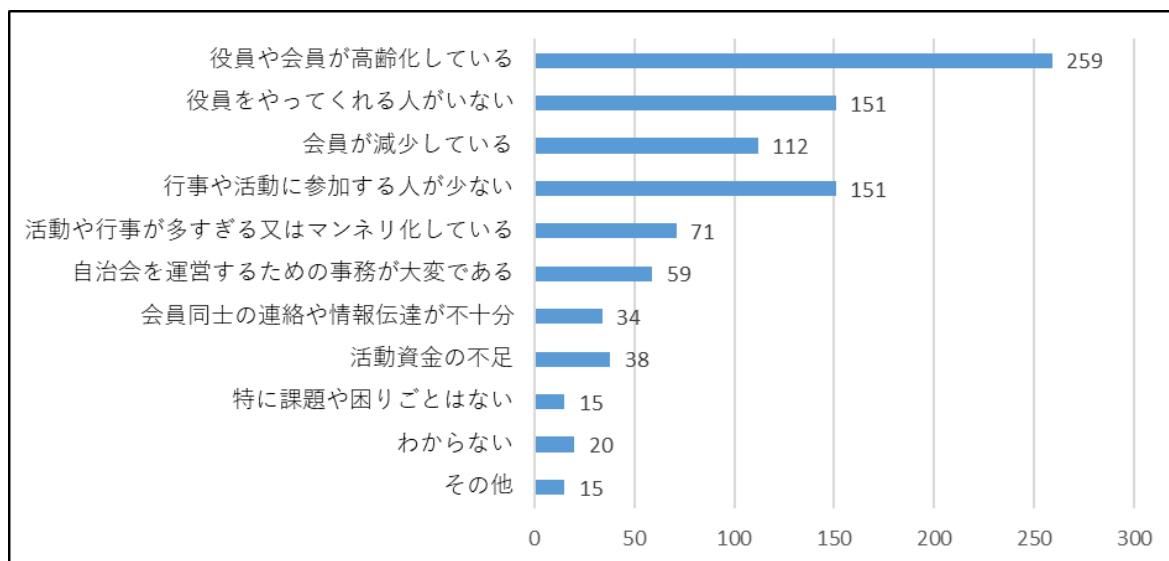
(※回答対象者：648 名)

【問 8】 問 5 で①「加入している」とお答えした方におたずねします。あなたは、自治会の役員（会長、副会長、会計、監事、班長・組長、専門部長、事務局など）を経験したことがありますか？



(※回答対象者：648 名)

【問 9】 問 8 で①「ある」とお答えした方におたずねします。役員をした経験から、あなたが加入している自治会の困りごとは、何だと思いますか？（複数回答可）

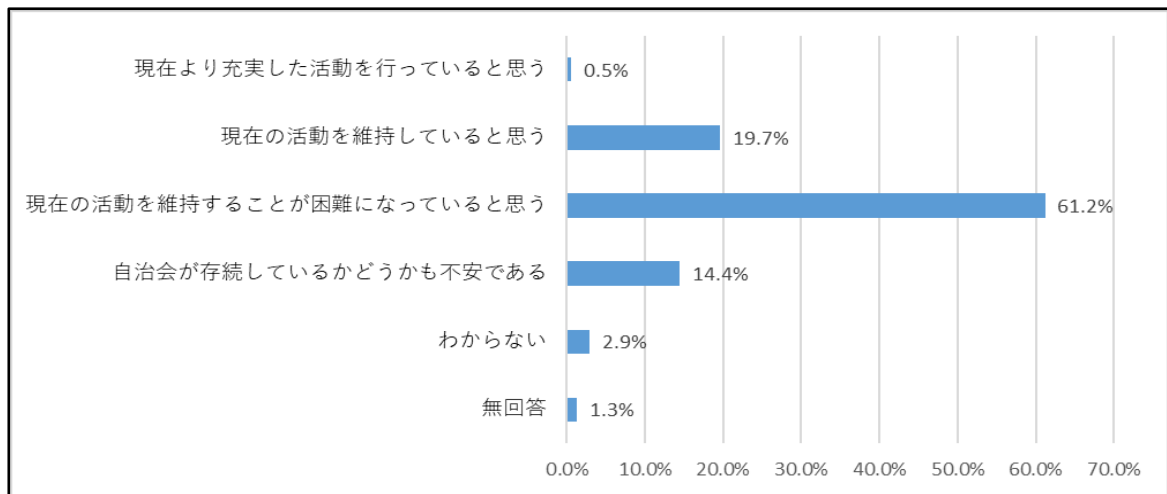


（※回答対象者：381 名）

《その他の意見》

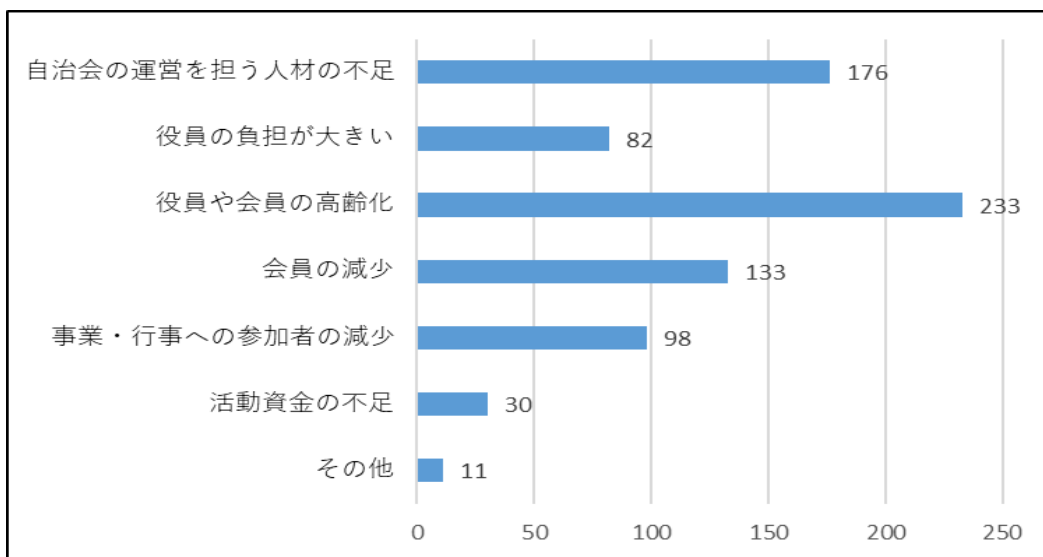
- 行事に特定の人しか参加しない
- 若い世帯が活動に参加しない
- 昔から住んでいる人と新しく移り住んだ人の関係が上手くいかない
- 日常のコミュニケーションが不足している
- 会員の顔と名前がわからない
- ゴミステーションの管理
- 自治会の業務が多すぎる
- 意見を聞き入れてもらえない
- 高齢者世帯と仕事をしている若い世帯との生活背景の違いがあり協力が難しい
- 集会所がない
- 5 年先、10 年先を見すえた活動ができていない

【問 10】 問 8 で①「ある」とお答えした方におたずねします。全国的に少子高齢化、人口減少が加速する中、あなたが加入している自治会は、20 年後に現在より充実した活動を行うことができていると思いますか？



(※回答対象者：381 名)

【問 11】 問 10 で③「現在の活動を維持することが困難になっていると思う」又は④「自治会が存続しているかどうか不安である」とお答えした方におたずねします。今後、自治会が充実した活動ができなくなるとする理由は何ですか？（複数回答可）

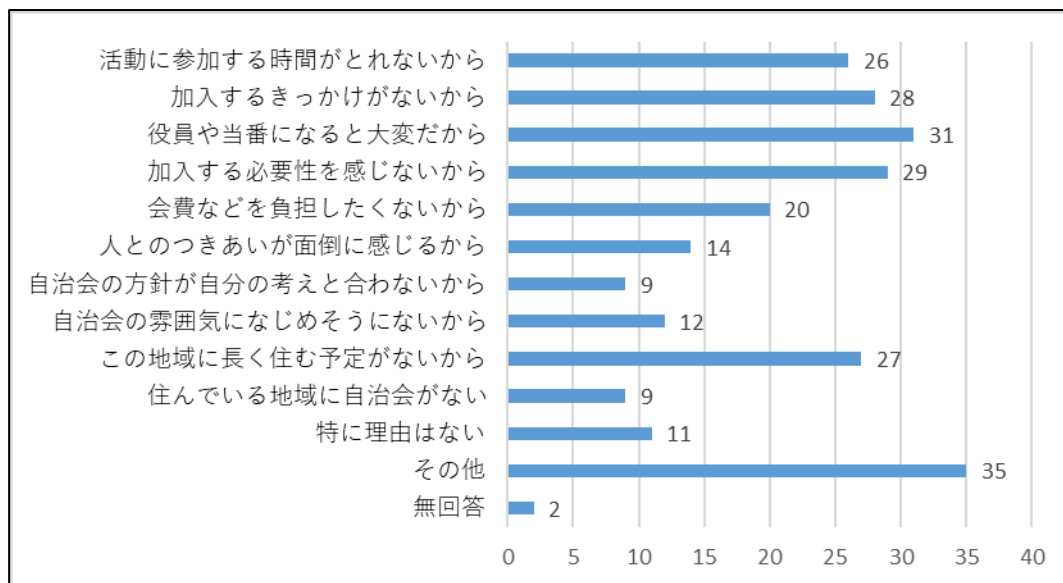


(※回答対象者：288 名)

《その他の意見》

- 世代間の交流・若者の参加者が不足
- 役員のなり手がおらず、会議での物事を決めることもままならない
- 少子高齢化・人口減少

【問 12】 問 5 で②「加入していない」とお答えした方におたずねします。自治会に加入していない理由は何ですか？（複数回答可）

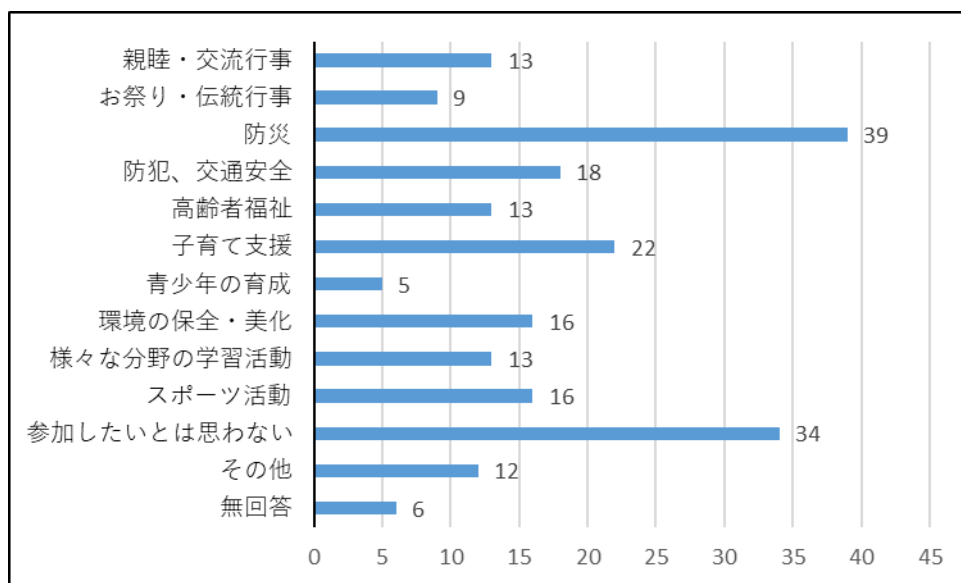


（※回答対象者：124 名）

《その他の意見》

- マンションの管理組合に属しているから
- マンションで共益費を払っているから
- 自治会があるのかがわからない
- マンションに住んでいて不便はないから
- お祭りで嫌なことがあり、退会した
- お祭りへの参加が負担だったので退会した
- 体が不自由なため
- 入会金が高額すぎる
- 会費が高い
- 地域＝自治会という考え方に賛同できない
- 自治会に規約がなく、会費の使途を話し合うこともなく一部の人が決定する
- 借家であり地域と交流がない
- 地元住人の関係性、結びつきが独特に感じられる

【問 13】 問 5 で②「加入していない」とお答えした方におたずねします。どのようなテーマの活動になら参加したいと思いますか？（複数回答可）

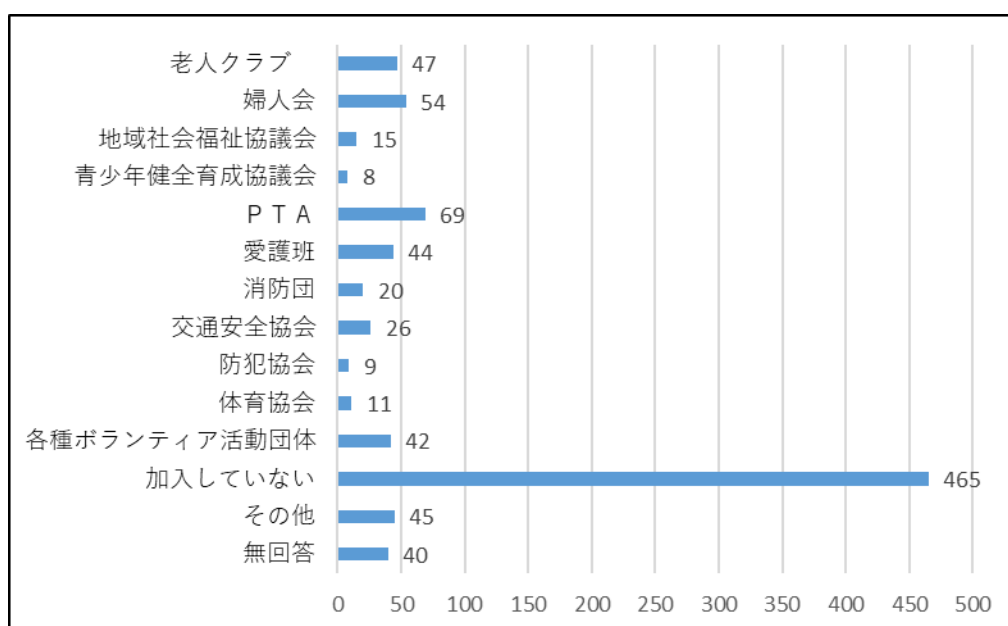


（※回答対象者：124 名）

《その他の意見》

- 体が不自由なので参加できない
- 規約を定め、運営が明確であるなら
- 時間がなく参加できない
- 小さな地域ではなく、西条市全体での行事を考えるべきではないか

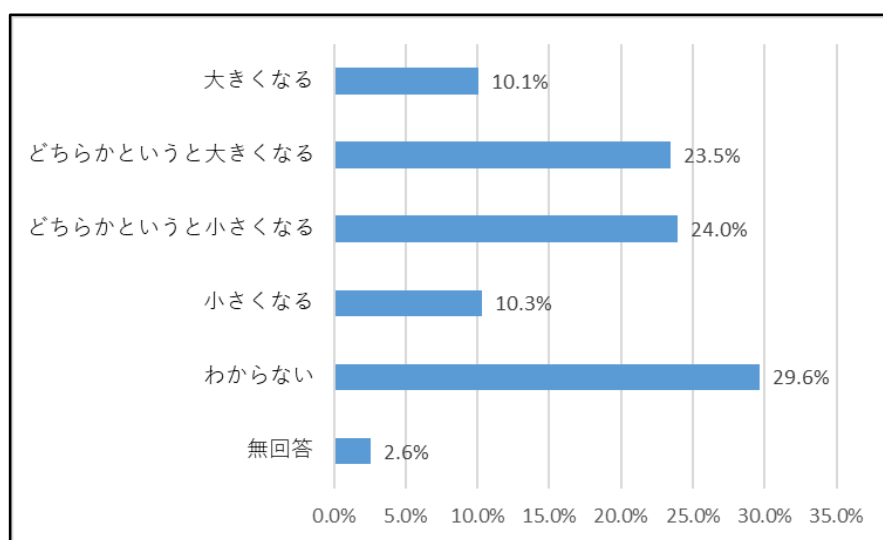
【問 14】 あなたは、自治会以外の地域で活動する各種団体に加入していますか？（複数回答可）



《その他の意見》

- NPO 法人
- 防災士会
- 各種サークル団体
- 農協婦人部
- 防犯パトロール隊

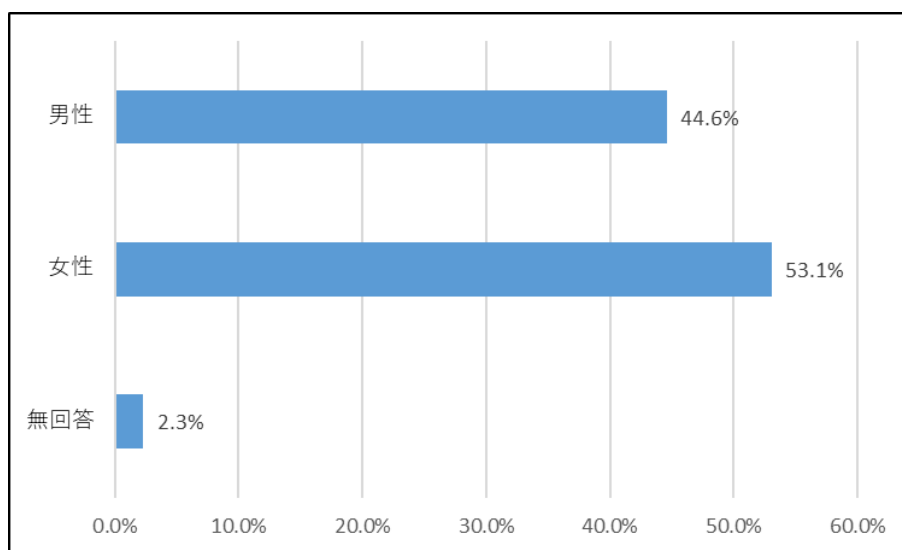
【問 15】 今後、地域の住民が安心して、楽しく地域で暮らしていくために、地域で活動する自治会をはじめとする各種団体が果たす役割は、どのように変化すると思いますか？



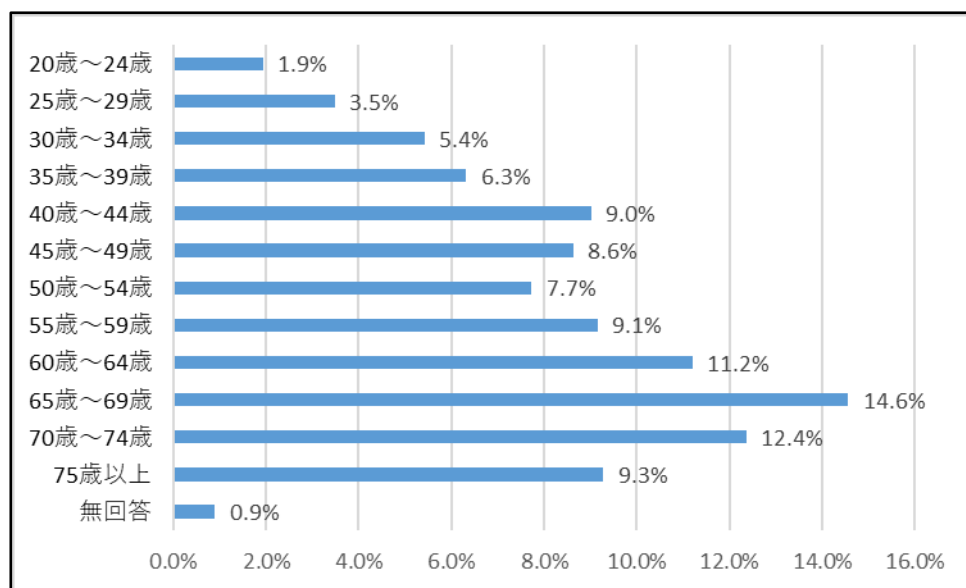
【問 16】 地域で抱える様々な課題を解決するために、地域住民と行政は、どのような関係であることが望ましいと思いますか？

	交親 流睦 事業	伝 お 統 祭 文 化 の 継 承	防 災	交 防 通 犯 安 全	高 齢 者 福 祉	子 育 て 支 援	青 少 年 の 育 成	環 境 保 全 ・ 美 化	機 会 学 習 の づ く り	ス ポ ー ツ 活 動
地域住民が主体となって、行政がサポートする	54.3%	43.6%	12.5%	11.0%	8.2%	7.5%	6.2%	21.4%	9.4%	25.9%
地域住民と行政が対等な立場で互いに協力する	14.9%	22.4%	29.9%	30.7%	16.1%	20.2%	27.3%	26.7%	24.5%	24.5%
行政が主体となって、地域住民が協力する	6.6%	10.7%	38.0%	35.2%	46.3%	41.6%	35.2%	25.6%	30.3%	16.8%
地域住民が行政に要望し、行政が解決する	3.2%	3.1%	5.7%	6.4%	12.1%	10.7%	7.9%	8.5%	9.1%	4.1%
わからない	10.7%	10.8%	6.2%	6.4%	8.6%	10.1%	12.4%	7.9%	15.3%	17.5%
無回答	10.3%	9.4%	7.7%	10.3%	8.6%	9.9%	11.1%	9.9%	11.3%	11.2%

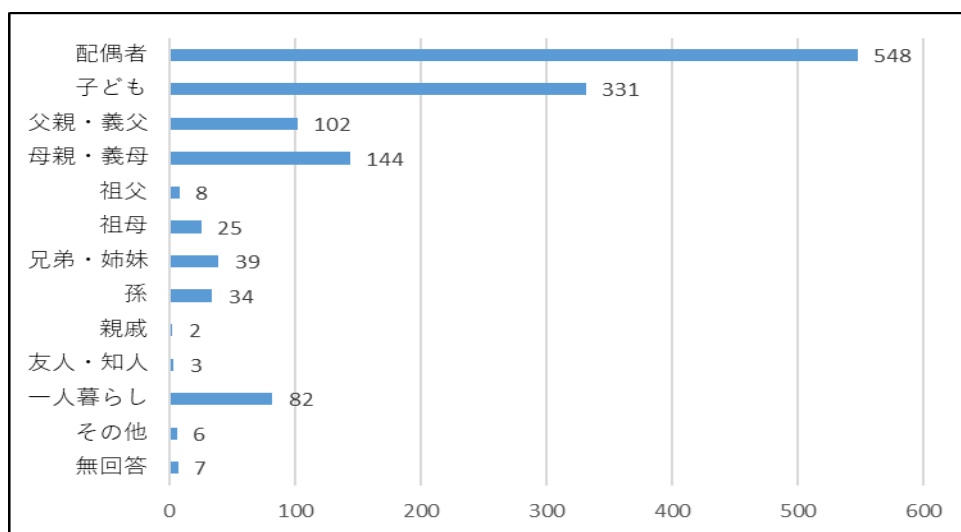
【問 17】 あなたの性別をおたずねします。



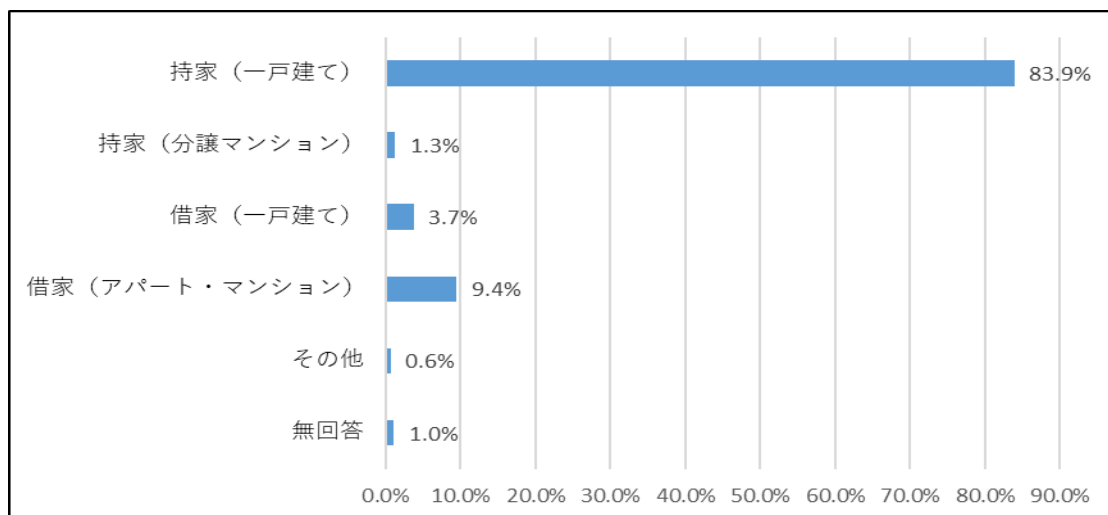
【問 18】 H30 年 12 月 1 日時点のあなたの年齢をおたずねします。



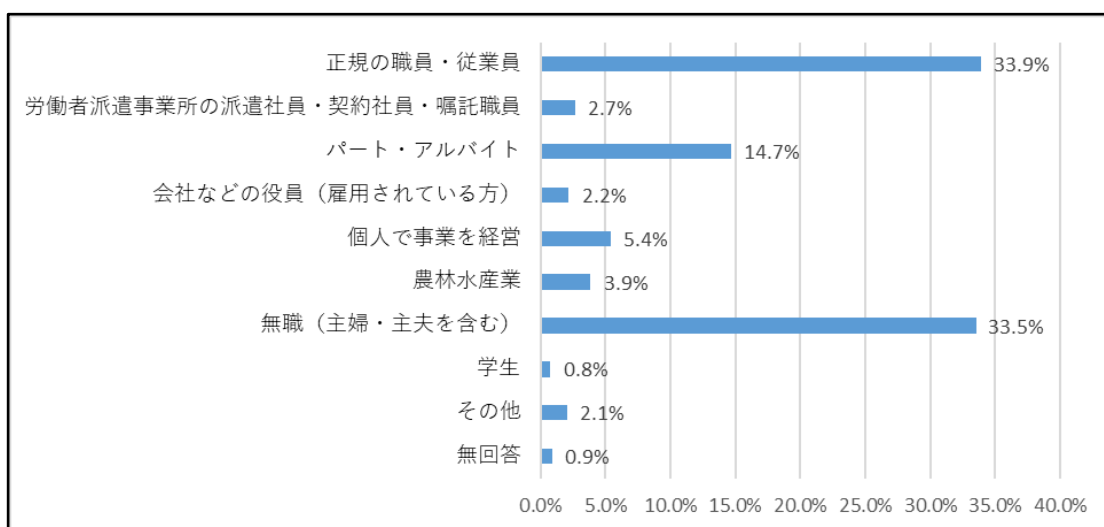
【問 19】 あなたが現在一緒に暮らしている方をおたずねします。



【問 20】 あなたの居住形態をおたずねします。



【問 21】 あなたのご職業をおたずねします。



【地域コミュニティに関する自由意見（抜粋）】

《地域コミュニティの現状や課題に関する意見》

4年前に越してきて、お祭主体の地域コミュニティには、なじめていませんが、生活環境が良いので、今のところは、防犯、防災のためのものと認識しています。
自治会行事、地域コミュニティなどにも参加したいのですが、病人の配偶者と仕事を両立するのが、やっとで、なかなか協力が出来ていないのが現実ですが、「助け合う」気持ちを忘れず地域との関係を保っていきたいです。
お祭りなどで地域愛が強い人が多くて、よそ者(他県から来た人)は入りにくい。
地域の役員になると、自動的に各種団体の役員を兼任する仕事が多く、地域の活動だけにおさまらず仕事を持つ現役世代には荷が重い。
公民館活動は地域によってだいぶ差があると思う。
自治会や各種団体は高齢者が主になりがちなので若者が少し入りにくい雰囲気がある。
私たちの部落も高齢化が進み、お祭り・地区運動会など、運営が難しくなっています。参加する人も限られ、若い人は負担が増え、転居する人もいます。このままでは、部落の存続も難しいと思います。地域として協力できる体制を希望します。
市の活動について知る機会が少ない。
自治会内の交流が全くなく、お互い顔も知らないような感じで、お祭りの時のみ協力する自治会になっています。
私が住む地域は、理事が積極的で、自治会活動は活発であると思います。若い人も先輩にならって活動は維持されると安心してしています。
地域内のコミュニケーションが少ないように感じています。
高齢一人暮らしが多くなり、コミュニティは大事だと思いますが、加齢とともにできなくなることが多くなる。
会社員のため、時間がなく、家のこと、学校行事、子どものことで手いっぱいであり、自治会活動にはメリットを感じない。子ども会でさえも負担に感じる。地域の交流や伝統行事など大切と思いますが、積極的にかかわる時間的・金銭的余裕がない。

地域の皆で掃除をしたり、交流がある地域でとても満足しています。
多様化する生活様式や考え方がある中で、少なくとも不平等、不公平が改善されない限り地域コミュニティは成り立ちにくいものと考えます。
私も独居になり、地域との関わりには大変興味があります。これからの生活での不安(身体)もあり、年齢を重ねると共に、地域、行政の人達にお世話になると思っています。
高齢化により地域への参加、協力が難しくなると、20～50代世代の負担は増えます。今までの自治会のあり方を変えるべきではないかと感じてはいます。
規模の小さな自治会は、担い手不足であるところに、近年は若者の流出が進み、更に深刻な事態となり、単体での自治会運営は困難になろうかと思われます。
西条は自然や環境がとても良いが、地元の人達は、あまり気づいてないように感じる。地域や地区ごとにまとまってしまっていて、あまり他の地区に興味がない感じ。地元愛は結構強いと感じる。転入者と先住者の間の垣根がなかなか高い。特に西条祭りは強烈かつ独特。あそこを超えられるとハードルがぐっと下がる感じがしております。

《地域コミュニティの活性化に向けての意見や要望》

市民がその地に誇りをもち、一体となる場があればコミュニティの維持や活性が生まれる。
定年後をいかに過ごしていくかが、地域コミュニティをより良くする鍵なのかなと感じます。
防災の充実、高齢者生活支援の充実。
地域住民と行政では、もはや手遅れ。企業と学校、病院、農協、寺社等巻き込まないと小コミュニティは消滅します。
子育てがしやすい街となり、少子化が解決できるようになると、より西条が元気になると思います。幼児期、学童期の子育て支援の充実を今後とも願います。
西条市民の誇りである「水」を守ること。そして一体となる「祭り」を守ること。
自治会にこだわらず住んでいる市民が多様に協力し合える市になってほしい。
西条市は水、空気、景色が綺麗な町なので、ゴミが落ちているととても残念です。町を美しくすればコミュニティも美しくなるはずです。

市長をはじめ、市職員は、住民の立場になって物事を考えより良い西条市にしていくべきだと思う。
自治会や老人クラブにもっと行政が協力してほしい。
人口減少のため他の地区との合併等が必要になってくるだろう。
防災に関する取り組みが活発になるよう行政指導を充実してほしい。
メリットをもとめる人が多いと思いますが、自分を育ててくれた西条市や地域に如何に貢献するのかを考える必要があると思います。
若者の意見が通りにくいので、若者が育たない。今までのやり方を変えて欲しい。
子どもの時から地域での親子活動への参加の機会を多くすることが大切だと思う。
老若男女が交流できる「子ども食堂」のような、高齢者や子どもを集めてご飯を提供して、その場で困っている人をピックアップして地域で助け合い、ボランティア精神を養い、生き生きした西条のまちづくりを実践してほしい。
若者・子ども・高齢者とのコミュニケーションの場。
伝統文化の継承において、高齢者と子どもたちが準備段階から一緒にやっていくことが大切ではないか。
高齢化や地域の人が減り始め、自治会に参加した少ない人数で物事を決める、この現状を解決するのに行政の支援が必要と思います。
誰でも気軽に参加できる行事を多くしてほしい。
行政の目線、地域住民の目線でいろいろな新しい事を取り入れていってほしいです。
少子高齢化に伴い、以前からあるコミュニティの見直しや、スリム化を図ってほしい。
市報だけでなく、地域活動の発信をもっとした方がよいと思います。
自治会、老人クラブ、婦人会、愛護班など、今までの習慣ではなく、新しい時代の新しい考え方で、1つ1つ見直してみるべきだと思う。必要なかどうかも含め、ぜひ住みやすい地域づくりを目指してください。
地域で生き生きと暮らしていくために、公民館での取り組みを含めた各公民館活動の効果は大きいと思います。
行政が自治会へ入会することを義務づけて欲しい。
行政の業務は多様化しており、何でも行政に頼りっぱなしはいけない。

ネットで行事等が一覧できるポータルサイトがあれば、コミュニティ等に参加しやすいです。休みの日に、コミュニティに参加したいです。

住民ボランティア活動など、意識改革が大切であり(行政のバックアップも大切)、今から地域を担う子どもたちの教育が重視されると思います。

《地域コミュニティに対する不安や不満に関する意見》

祭りに参加する住民と、しない住民がはっきりと分かれているのに、自治会費に祭りの費用が含まれているのが納得できない。

宗教的な行事(神社)の寄付、会費などの金が多すぎる。

高齢化し、若者も少なく将来地域コミュニティの存続が困難となるのではないかと心配している。

今のところ問題はないが、もっと年をとったら、どうなるか心配です。

自治会の高齢化と子ども(20歳未満の人)がいないため、自治会の存続が危ぶまれる。

昔は、自治会・老人会・婦人会などのいろいろな団体が活発で、資金もあり、祭りや町民運動会では、婦人会が主になり、打ち上げのごちそうを作り、すべての世代との親睦がありました。婦人会では、毎年旅行にも行き、皆さんと親しくなりました。火事があった時も、婦人会が夜中でも集まり、消防団への炊き出しが迅速に行われ、若い私たちも心強い地域に住んでいる安心感がありましたが、現在は、婦人会・老人会などの活動も活発でなく、これからの孫たちの未来が心配です。

祭りの負担。祭りをしない家庭も倉庫代やだんじりの修繕などを要求される。金額が大きいのでかなりの負担である。

高齢化に伴い、地域への金銭的な協力が出来なくなる事が多くなると思います。が、寄付の負担が非常に多く、住みにくくなっています。